

教材・教具名	ひらがな なぞり書きシート
教科（分類）	国語科（平仮名）
<p>教材・教具写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div data-bbox="203 512 663 715" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>文字が識別しやすい教科書体を使用しました。横に記す単語は、子どもたちの生活に身近な物や食べ物、動物を挙げました。</p> </div> <div data-bbox="869 424 1317 1075" style="text-align: center;"> </div> <div data-bbox="1451 480 2011 951" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p>文字だけでは識別できない子どもには、イラストを指差し、名称を答えさせた後、「あいすの…」と教師が文字を指差しながら問い掛けることで、該当の文字を答えることができました。</p> <p>なぞるのが雑になってしまう子どもには、始点や終点、曲げる箇所など、随所に蛍光ペンで点を打っておくことで、その点をすべて通過しながら、丁寧に字を書くことができるようになりました。</p> </div> </div>	
<p>1 児童生徒の実態 様々な線がなぞれるようになってきた児童生徒に。ひらがな学習の導入として、授業の始めや宿題で。</p>	
<p>2 期待する効果、伸ばしたい力 文字の習得と、その文字を使う身近な物をつなげて覚えることができる。</p>	